

# 2022年3月期 決算説明会資料



不二ラテックス株式会社

---

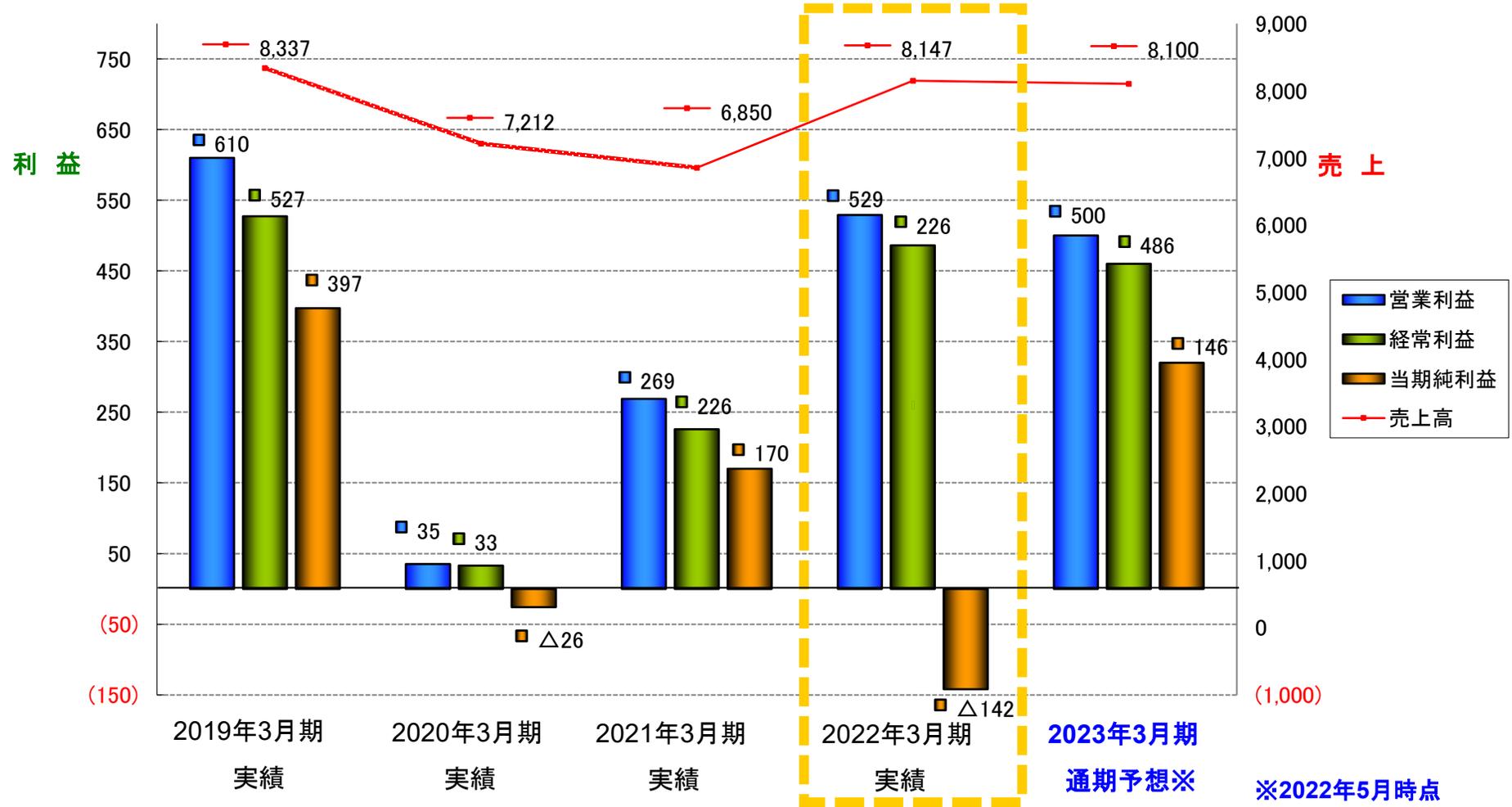
# 2022年3月期 決算概況

管理本部 本部長  
金原 辰弥

# 売上高・利益推移

全社

[単位:百万円]



※2022年5月時点

# 2022年3月期 業績の概況

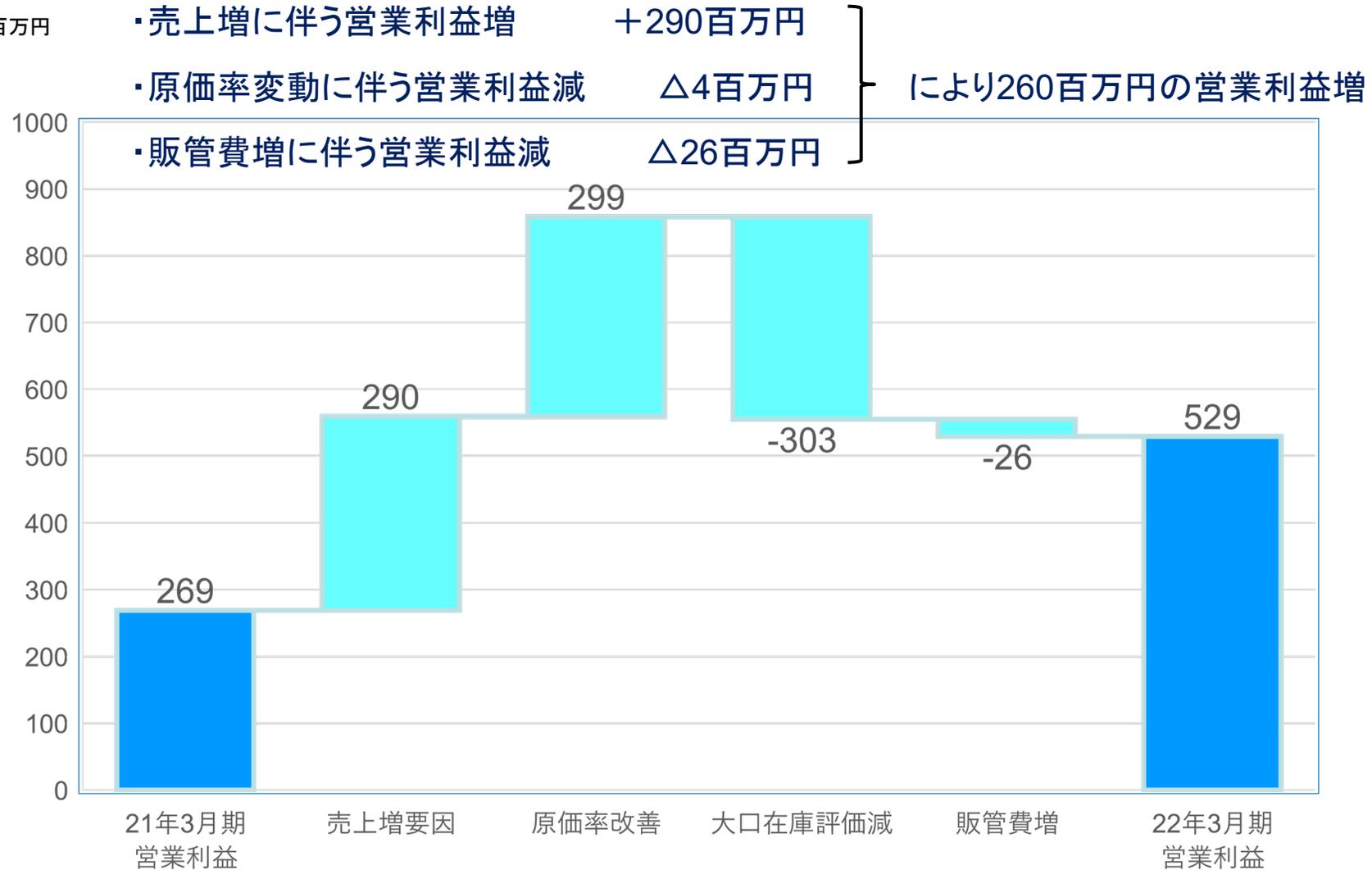
- 過去最高売上を計上した精密機器事業が牽引し、前年比増収
- 原材料価格高騰や特定要因(大口在庫評価減)の影響により売上利益率は横這いながら、販管費率の低下等コスト削減策が寄与し、営業・経常利益は前年比大幅増益
- 減損損失等の特殊要因(特損549百万円)により当期純利益は△312百万円の減益
- 大口資産評価減(固定資産減損・在庫評価減)実施により、財務内容は強化

| 〔単位:百万円〕 | 2020年3月期 |        | 2021年3月期 |        | 2022年3月期 |        |        |        |
|----------|----------|--------|----------|--------|----------|--------|--------|--------|
|          | 金額       | 対売上高比率 | 金額       | 対売上高比率 | 金額       | 対売上高比率 | 計画比増減率 | 前年比増減率 |
| 売上高      | 7,212    | 100.0% | 6,850    | 100.0% | 8,147    | 100.0% | 0.7%   | 18.9%  |
| 売上総利益    | 1,442    | 20.0%  | 1,536    | 22.4%  | 1,823    | 22.4%  | -2.7%  | 18.6%  |
| 営業利益     | 35       | 0.5%   | 269      | 3.9%   | 529      | 6.5%   | -8.8%  | 96.5%  |
| 経常利益     | 33       | 0.5%   | 226      | 3.3%   | 486      | 6.0%   | -9.9%  | 114.3% |
| 当期純利益    | △26      | -0.4%  | 170      | 2.5%   | △142     | -1.8%  | -      | -      |

注: 前年比増減率は「収益認識に関する会計基準」の適用による影響を考慮していない

# 2022年3月期営業利益増減(前年度差)

単位:百万円



# 事業セグメント別 売上高・セグメント利益

〔単位：百万円〕

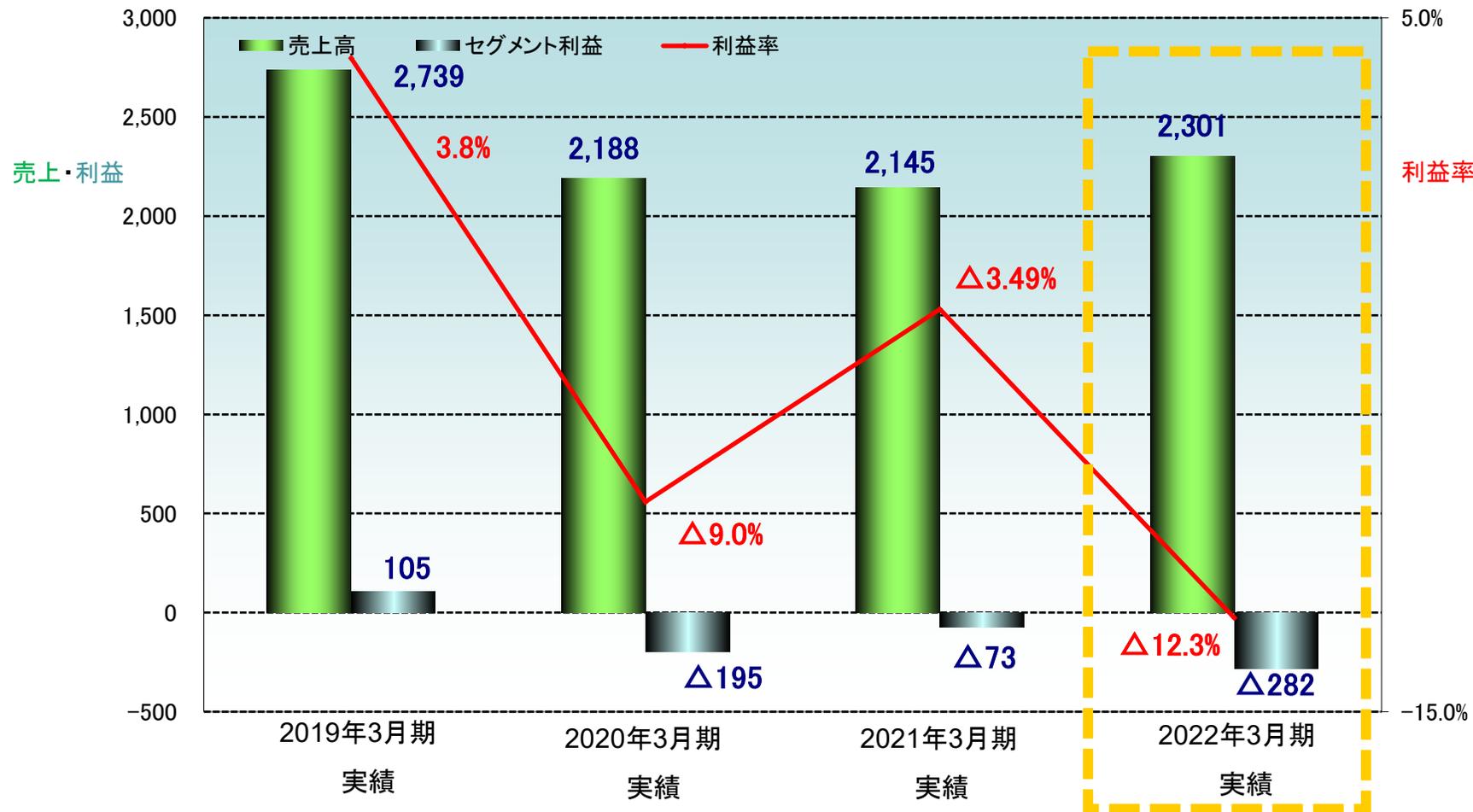
| 事業セグメント |         | 2020年<br>3月期 | 2021年<br>3月期 | 2022年<br>3月期 | 前期比<br>増減 |
|---------|---------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 医療機器事業  | 売上高     | 2,188        | 2,145        | 2,301        | 155       |
|         | セグメント利益 | △195         | △73          | △282         | -209      |
| 精密機器事業  | 売上高     | 4,428        | 4,200        | 5,316        | 1,116     |
|         | セグメント利益 | 686          | 731          | 1,259        | 527       |
| SP事業    | 売上高     | 422          | 310          | 330          | 20        |
|         | セグメント利益 | △8           | △29          | △7           | 22        |
| 食品容器事業  | 売上高     | 173          | 194          | 199          | 4         |
|         | セグメント利益 | 33           | 76           | 14           | -61       |
| 連結合計    | 売上高     | 7,212        | 6,850        | 8,147        | 1,296     |
|         | セグメント利益 | 35           | 269          | 529          | 259       |

注：前年比増減率は「収益認識に関する会計基準」の適用による影響を考慮していない

# 医療機器事業 売上高・セグメント利益

## 医療機器事業

〔単位：百万円〕



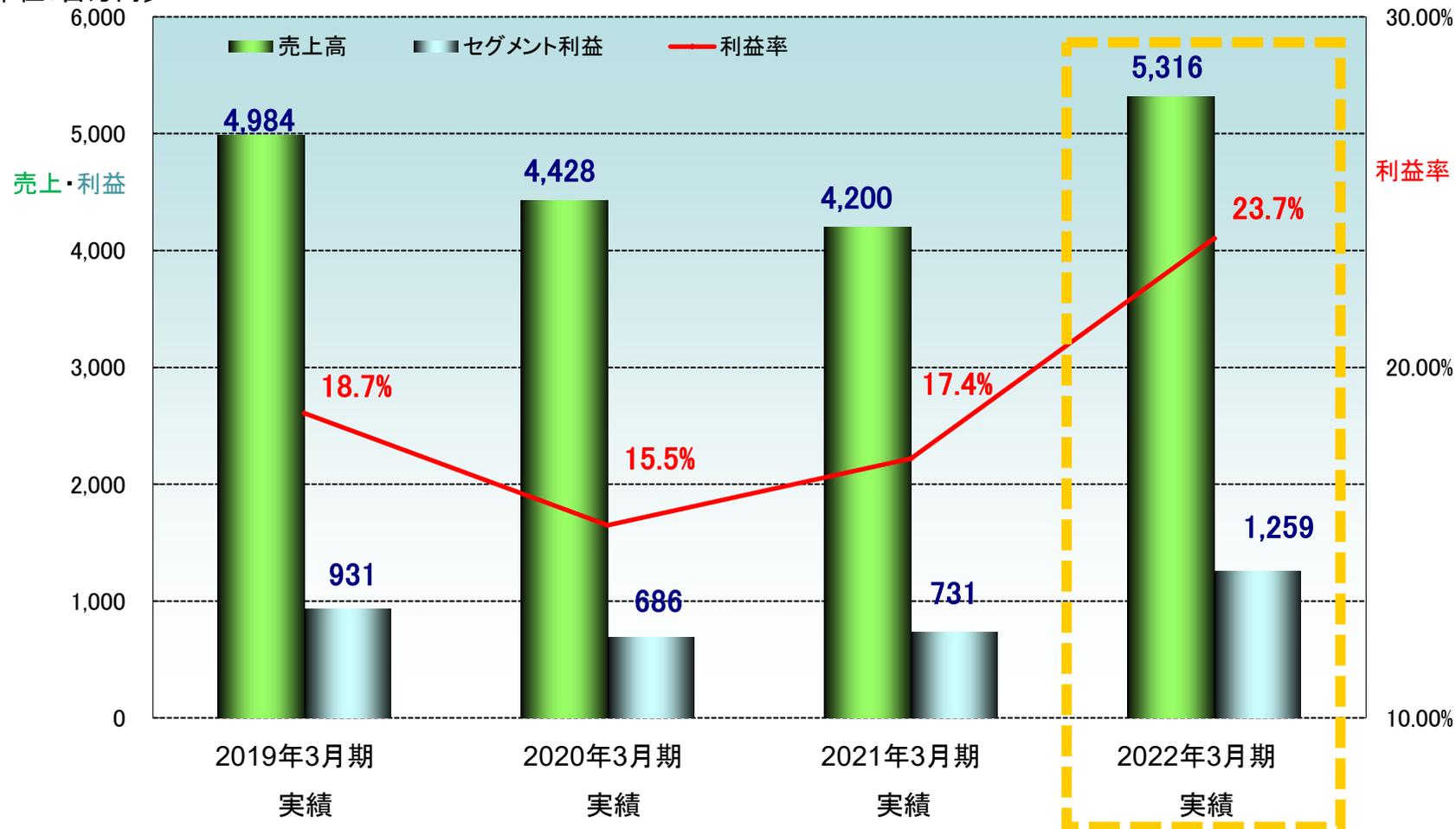
# 医療機器事業について

- 売上高は前期比7.2%増収、セグメント利益は282百万円の損失
- ヘルスケア部門は国内市場で3.3%の増収、海外市場は8.7%の増収
- 新素材コンドーム「SKYN」は市場に認知され定番化、売上好調
- メディカル部門は特に欧州向けが好調に推移し、26.3%の増収
- コンドームは新ブランド構築による新たな市場拡大に取り組むも、新規生産設備や販売体制の見直しが必要となり、固定資産の減損計上一部在庫の評価減も実施し、セグメント利益は前期比大幅な減益
- メディカル部門は好調な売上げに連動し、約3割の増益

# 精密機器事業 売上高・セグメント利益

## 精密機器事業

[単位:百万円]



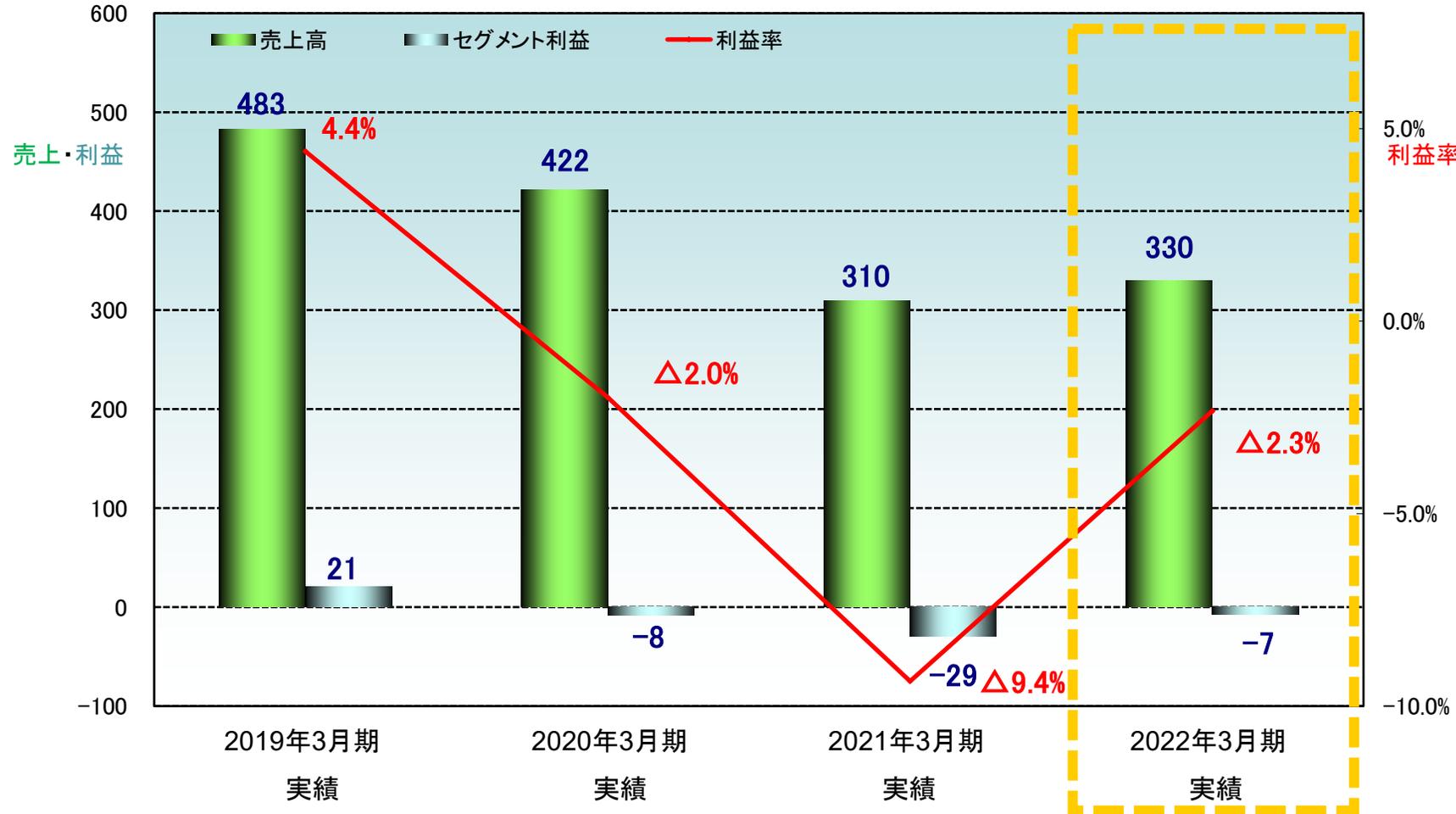
# 精密機器事業について

- 売上高は前期比26.6%増収、セグメント利益は72.1%増益と好調
- 売上高、セグメント利益、利益率のいずれも過去最高水準に
- 部材高騰や供給制約などの影響を受けながらも、国内・海外市場ともに年間を通しての好調な受注に支えられた
- コロナ後の業績急回復を受けて、取引先の業種にかかわらずバランス良く伸びており、製品種類別でも軒並み順調に推移
- 受注増に伴う生産効率向上、人員の適正配置や工数削減による製造経費削減、販売費削減への継続的な取組みにより利益率が大幅に改善

# SP事業 売上高・セグメント利益

## SP事業

[単位:百万円]



# SP事業について

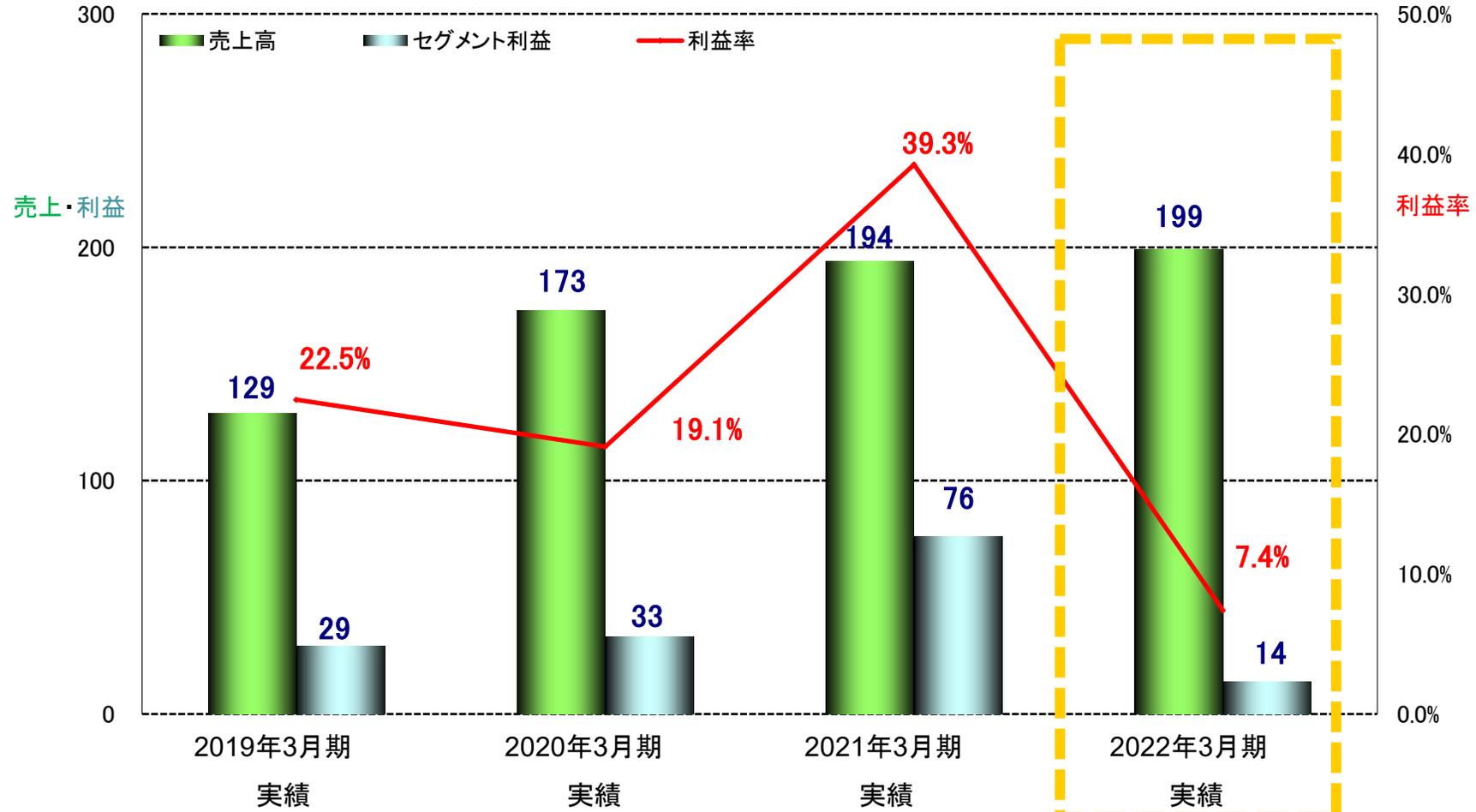
---

- 売上高は前期比6.6%の増収と回復基調
- 断続的なコロナ禍による屋外イベントの需要低迷と商材に係る海外物流停滞の影響は残るものの、年度後半にかけて売上が伸びてきている
- セグメント利益は前期比で22百万円改善するも売上高不足で赤字解消には至らず、75期(今期)黒字回復を目指す

# 食品容器事業 売上高・セグメント利益

## 食品容器事業

[単位:百万円]



# 食品容器事業について

---

- 売上高は前期比2.2%増収、セグメント利益は-80.7%減益
- 海外向け売上が大幅減収となったが、一部値上げ効果と国内取引先の売上拡大でカバー
- セグメント利益の大幅減益は、海外取引の減少に加えて、原料品質に起因した想定外の生産調整や工数増、生産設備の修繕等に伴うコスト増が要因

# 2021年3月期 貸借対照表

- 固定資産の減損を含む償却が進み資産は減少、最終赤字計上等により純資産も減少し、自己資本比率は0.33%低下

〔単位:百万円〕

|         | 20/3   | 21/3   | 22/3   | 21/3比<br>増 減 |
|---------|--------|--------|--------|--------------|
| 流動資産合計  | 5,919  | 6,131  | 6,307  | 175          |
| 固定資産合計  | 6,734  | 6,303  | 5,489  | -813         |
| 資産合計    | 12,659 | 12,437 | 11,807 | -629         |
| 負債合計    | 9,542  | 9,132  | 8,709  | -423         |
| 純資産合計   | 3,117  | 3,304  | 3,098  | -206         |
| 負債純資産合計 | 12,659 | 12,437 | 11,807 | -629         |

# 2022年3月期キャッシュ・フローの状況

- 利益増と大型投資一巡によりFCFは大幅増加、有利子負債は減少

〔単位：百万円〕

|                    | 20/3  | 21/3  | 22/3  | 21/3比<br>増 減 |
|--------------------|-------|-------|-------|--------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー   | 439   | 705   | 1,189 | +484         |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー   | △514  | △111  | △151  | -40          |
| フリー・キャッシュ・フロー(FCF) | △74   | 594   | 1,038 | +444         |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー   | △315  | △450  | △802  | -352         |
| 現金及び現金同等物期末残高      | 1,174 | 1,320 | 1,575 | +255         |

# 主な指標推移

〔単位:百万円〕

| 指 標               | 19/3  | 20/3  | 21/3  | 22/3  | 23/3<br>(計画) |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 設備投資額             | 2,750 | 337   | 80    | 142   | 450          |
| 減価償却費             | 391   | 493   | 476   | 470   | 386          |
| 研究開発費             | 278   | 262   | 211   | 206   | 250          |
| 有利子負債             | 7,712 | 7,621 | 7,274 | 6,371 | 6,205        |
| 従業員数(パート含)<br>〔人〕 | 389   | 374   | 361   | 357   | 379          |

---

# 2023年3月期 計画と経営戦略

代表取締役社長  
伊藤 研二

# 第4次新中期経営計画

## 基本方針：経営基盤の強化

### 第3次新中計にて投資した投資効果を引き出す

(単位 百万円)

| <連結>    | 2021年<br>3月期 実績 | 2022年<br>3月期 実績 | 2023年<br>3月期 計画<br>(当初中期計画) | 2023年<br>3月期 計画<br>(2022年5月13日開示) |
|---------|-----------------|-----------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 売上高     | 6,850           | 8,147           | 8,300                       | 8,100                             |
| 営業利益    | 269             | 529             | 600                         | 500                               |
| 営業利益率   | 3.9%            | 6.5%            | 7.2%                        | 6.2%                              |
| 海外売上高比率 | 12.2%           | 10.3%           | 25.0%                       | 13.2%                             |

# 第75期 会社方針

---

## 第75期 会社方針(2022年4月～2023年3月)

- A. 医療機器事業の再構築
- B. SDGsを意識した企業活動の推進
- C. 経営基盤の強化
  - 売上計画: 81.7億円
  - 営業利益: 5.0億円

※第3次新中期経営計画にて投資した投資効果を引き出す

## 2023年3月期業績見通し（連結）

|       | 2023年3月期 計画 |       |        | 上期    |       | 下期    |       |
|-------|-------------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
|       | 金額          | 売上高割合 | 対前年増減率 | 金額    | 売上高割合 | 金額    | 売上高割合 |
| 売上高   | 8,100       | 100%  | -0.6%  | 4,060 | 100%  | 4,040 | 100%  |
| 営業利益  | 500         | 6.2%  | -5.5%  | 247   | 6.1%  | 253   | 6.3%  |
| 経常利益  | 460         | 5.7%  | -5.3%  | 239   | 5.9%  | 221   | 5.5%  |
| 当期純利益 | 320         | 4.0%  | 黒字化    | 166   | 4.1%  | 154   | 3.8%  |

# セグメント別実績・計画（個別）

[単位:百万円、%]

|      | 売上高          |              |      |       | 営業利益         |              |      |        |
|------|--------------|--------------|------|-------|--------------|--------------|------|--------|
|      | 2022/3<br>実績 | 2023/3<br>計画 | 増減   | 増減率   | 2022/3<br>実績 | 2023/3<br>計画 | 増減   | 増減率    |
| 医療機器 | 2,254        | 2,207        | -47  | -2.1% | △389         | △134         | 255  | -      |
| 精密機器 | 5,282        | 5,150        | -132 | -2.5% | 963          | 603          | -360 | -37.4  |
| S P  | 330          | 400          | 70   | 21.2% | △21          | 5            | 27   | -      |
| 食品容器 | 199          | 200          | 1    | 0.5%  | 6            | 50           | 44   | 733.3% |
| 合計   | 8,067        | 7,957        | -110 | -1.4% | 558          | 523          | -35  | -6.3   |

- CNDMの生産及び販売不振
- バースコントロール製品群の販売好調
- メディカル部門プローブカバー類の販売好調
- 省エネ法Sクラス維持(2年連続)

## ＜カテゴリ別状況＞

- ・ CNDM : 生産が計画通り進まず在庫品評価減
- ・ SKYNブランドCNDM : ブランド認知進み過去最高売上
- ・ 体外診断薬 : EC販売中心に過去最高売上
- ・ プローブカバー : アレルギーフリー対応製品過去最高売上

- 量産体制上の課題解決
- 高利益製品群のバリエーション拡充
- 生産性向上活動の推進
- 効率生産による環境対応

## ＜カテゴリ別活動＞

- ・CNDM : 減産しつつ開発見直しに注力
- ・SKYNブランド : 新シリーズを今秋に発売
- ・体外診断薬 : 新パッケージリニューアルで更に拡販
- ・プローブカバー : 増産対応

## ■現状

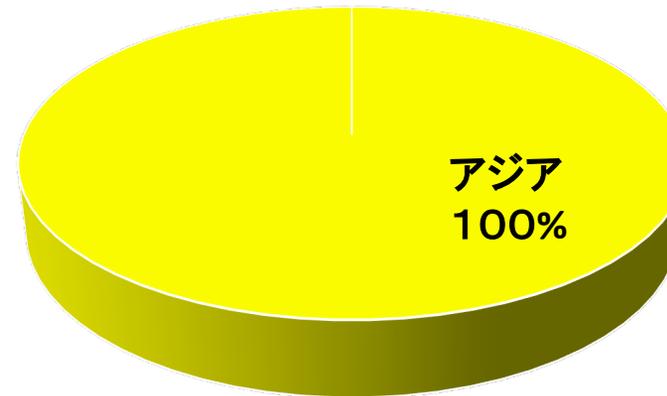
- ・薄型コンドーム  
アジア市場に浸透
- ・アジア製の薄型コンドーム  
競合製品として市場に進出



## ■戦略

- ・現地有力ブランドとの協働を図る  
⇒薄型コンドームブランドOEM及び小売企業PB供給強化

2022年3月期 地域別売上構成比率





新やわらか **iR素材** 使用で「ふたりで気持ちいい」

やわらかい 手のひら SKYN<sup>®</sup> iR素材 ウレタン タイヤ 硬い

JIS K6253を参考にゴム硬度形状タイプAを使用して測定。2013年当社調べ。

# 新ブランドBeside シリーズ



＼自宅簡単検査／

## WO+MAN CHECK LH

排卵日予測検査薬  
ウー・マン チェック LH



ウー・マン チェック

## WO+MAN CHECK

ウー・マン チェック 妊娠検査薬 1回用

初めての方でも簡単チェック! ONE-STEP PREGNANCY TEST

Check.1 99%以上の正確さ  
Check.2 約1分から判定可能  
Check.3 1日中いつでも検査可能

99%以上の正確さ



さるぼぼ  
×  
WO+MAN CHECK  
ベビ待ちさん  
応援コラボ

3回用

さるぼぼ 妊娠検査薬

99%以上の正確さ  
約1分から判定可能  
わかりやすい表示



### 「さるぼぼ」とは?

「さるぼぼ」は飛騨高山地方の方言で、「さるの赤ちゃん」を意味する民芸品の人形です。「厄がサル(去る)」という語呂あわせで魔よけの「お守り」として受け継がれてきました。



Fujilatte

エアコンに頼らない「エコな安眠」をサポート



ソフトなのに寝心地しっかり！  
暑い夏にピッタリの安眠サポートまくら

# プローブカバー新包装形態



- ・取り出しやすいブリスターパックへ全面リニューアル
- ・管理医療機器クラスⅡ；医療機器承認番号22500BZX00154000

# ポリイソプレン製プローブカバー



- ・新素材製品;ガンマ線滅菌品(単回使用・ディスプレイ)
- ・管理医療機器クラス II ; 医療機器承認番号22500BZX00154000

# FD-1(子宮内避妊用具)



- ・EVA製品;ガンマ線滅菌品(単回使用・ディスプレイサブル)
- ・管理医療機器クラスⅢ;医療機器承認番号15200BZZ01138000



- ・オバタメトロ
- ・医療機器届出番号  
09B1X00002000003

- ・フジメトロ
- ・医療機器届出番号  
09B1X00002000004



- ・天然ゴム製品;ガンマ線滅菌品(単回使用・ティスポーザブル)
- ・一般医療機器クラス I

# SP事業の現状と戦略

## ■現状

- ・テーマパーク、量販店販売は集客減による減収影響
- ・販促市場向け販売はコロナ禍による一時的減収影響

## ■戦略

- ・国内外テーマパーク、量販店との共同開発強化
- ⇒家庭用途(パーティー、SNS)を意識した、店頭及びEC販売向け商品の開発と上市
- ・販促用ゴム風船の用途拡大
- ⇒ゴム素材の持続可能性をアピール、用途拡大

# 食品容器事業の現状と戦略

---

## ■現状

- ・食品用用途としての需要が100%
- ・国内オンリーワンメーカーとなっている

## ■戦略

- ・耐熱性・耐油性を改善し、食品全般に対応していく
- ・食品用以外での用途拡大を図る



- 新型コロナからの経済回復により受注増加
- WEBによる非対面と、リアルによる集客活動を推進  
(デジタルマーケティング戦略)

## ＜主要マーケット＞

- ・住宅設備：小型樹脂ダンパー
- ・電気製品：回転型ダンパー・小型樹脂ダンパー
- ・生活用品：回転型ダンパー
- ・産業機器：金属直線ダンパー

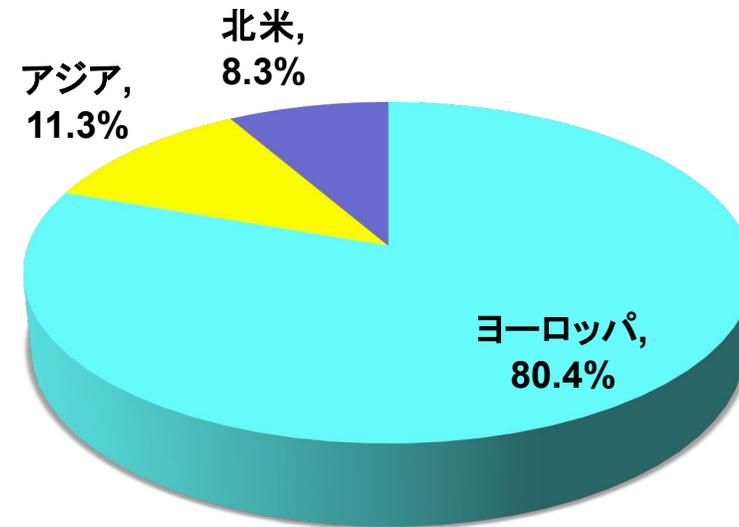
- 高付加価値新製品開発の推進
- 生産性向上活動の推進  
(工程改善、各種管理精度向上)
- SDGs社会に向けた文書・記録類の電子化
- 体系的教育システムの確立と運用

樹脂原材料不足問題発生

⇒ 緊急調達活動推進

- コロナ不況下での欧州市場への拡販
- 在宅時間増加による住宅設備市場での需要増
- 欧州新規代理店網の開拓
- 工業分野での製品拡販

2022年3月期  
地域別売上構成比率







ポイント 1  
オールステンレス仕様

ポイント 2  
耐久性が向上



バリエーションが  
続々追加されています



既存ラインナップのアップデート

新規市場へ挑戦

対応力向上

## ■ T型不動王 [型番FFT-009]



## ■ スーパー不動王ホールド [型番FFT-011]



**壁紙OK!**

家具の重さ **150kg**  
まで実証済み(内容物含む)

冷蔵庫・スチールラック・食器棚などに

ゴムベルトが**衝撃を吸収**

## 不動王

ふどうおう

ベルトストッパー

家具転倒防止器具

粘着材で  
貼るだけ!

震度**7**相当

左右2個ペア入

不動王 ベルトストッパー

製品の**断面形状**はこちら →

不二ラテックス株式会社

型式 FFT-016

4 902510 151424

## 家具転倒防止サポート板

ダンスや食器棚などの家具転倒防止対策に。

製品サイズ：30cm×4本入り **MADE IN JAPAN**

不動王

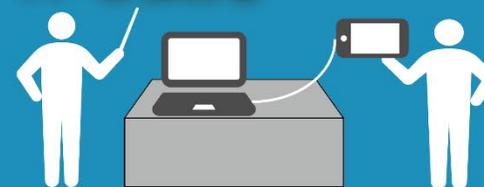
不動王 家具転倒防止サポート板

ショックアブソーバに続き、  
ガススプリング、ロータリーダンパーの選定ツールを追加。

オンラインを活用した非対面営業ツールを拡充



WEB サイト  
機種選定ツール拡充



オンライン商談

オンライン商談をスケールアップし、  
オンライン展示会にも対応。



■ 回転系ダンパー選定ツール



■ ガスバネ選定ツール

## 目標とする経営指標(連結)

| 財務指標                | 2021/3<br>実績 | 2021/9<br>実績 | 2022/3<br>実績 | 2023/3<br>計画 |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 自己資本比率              | 26.6%        | 28.0%        | 26.2%        | 27%台         |
| ROE<br>(自己資本当期純利益率) | 5.3%         | 6.3%         | -4.5%        | 10.0%        |
| ROA<br>(総資産当期純利益率)  | 1.4%         | 1.7%         | -1.2%        | 2.7%         |
| ROA<br>(総資産経常利益率)   | 1.8%         | 3.3%         | 4.0%         | 4.0%         |

# IR担当窓口

---

**連絡先： 不二ラテックス株式会社**

**社長室広報課 武田 光市**

**Tel 03-3259-2512 Fax 03-3293-5690**



このプレゼンテーション資料は、2022年6月1日現在、弊社が入手可能な情報と独自の予測・判断に基づいて作成したものです。従いまして確実性を保証するものではなく、弊社を取巻く事業環境の変化によっては将来見通しに差異が生じる場合がございます。以上ご理解いただきますようお願い申し上げます。